

残置型枠 間伐フォームレス工法

共生機構株式会社

本社 〒160-0022 東京都新宿区新宿1-23-1 (TEL.03-3354-2554)
営業所：札幌、山形、新潟、長野、三島、大阪、東瀬戸内、広島、福岡

キーワード：型枠、残置、間伐、自然、安全、転落防止、足場不用

1. 概要

間伐フォームレスは、間伐材をコンクリート打設の際のせき板とすると共に、堰堤や擁壁のコンクリート躯体の木調壁面材として残置させる工法である。

間伐材と、それを支える縦材や斜タイ材という軽量部材を用いる簡易な構造であり、重機等も熟練工も必要とせず、日曜大工なみの軽作業で組立ができる。また、すべての作業が壁面の内側からでき、外側の作業足場は不要となる。壁面は転落防止柵の役割も兼ねている。

在来型枠工法で、組立、脱型、型枠清掃等にかかっていた手間を省くことができる。

2. 特徴

- (1) 間伐材はもちろん、加工材、現場での発生材も曲がりが少ないれば使用できる。
- (2) 縦材が転落防止の安全柵となり、作業はすべて内側からなので、外側の作業足場は必要ない。
- (3) 間伐材も鋼材も簡単に組み立てられ、重機も熟練工も必要としない。
- (4) 加工材を使用し、取り替え可能な構造とすることもできる。

3. 特許等

実用新案：第3095342号

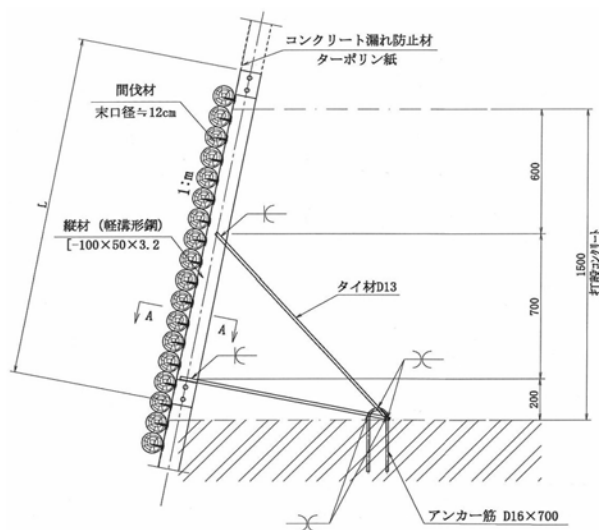


図-1 構造図



写真-1 組立全景



写真-2 漏れ防止材貼付

< 施工事例 >



写真-3 国土交通省 四国山地砂防事務所 坂本谷



写真-4 愛知県 設楽事務所 小規模治山 25号



写真-5 熊本県 阿蘇地域振興局 復旧治山工事楯平1号

【問合せ先】

共生機構株式会社 技術サービス室 (TEL. 03-3354-2554)